

2025年3月期 第1四半期決算説明

2024年8月6日



目次

連結業績サマリー

第1四半期決算ハイライト

通期業績予想

〈参考〉 DATA FILE

2025年3月期
第1四半期決算

連結業績サマリー

連結経営指標等（経営成績）の概要

(単位：百万円)

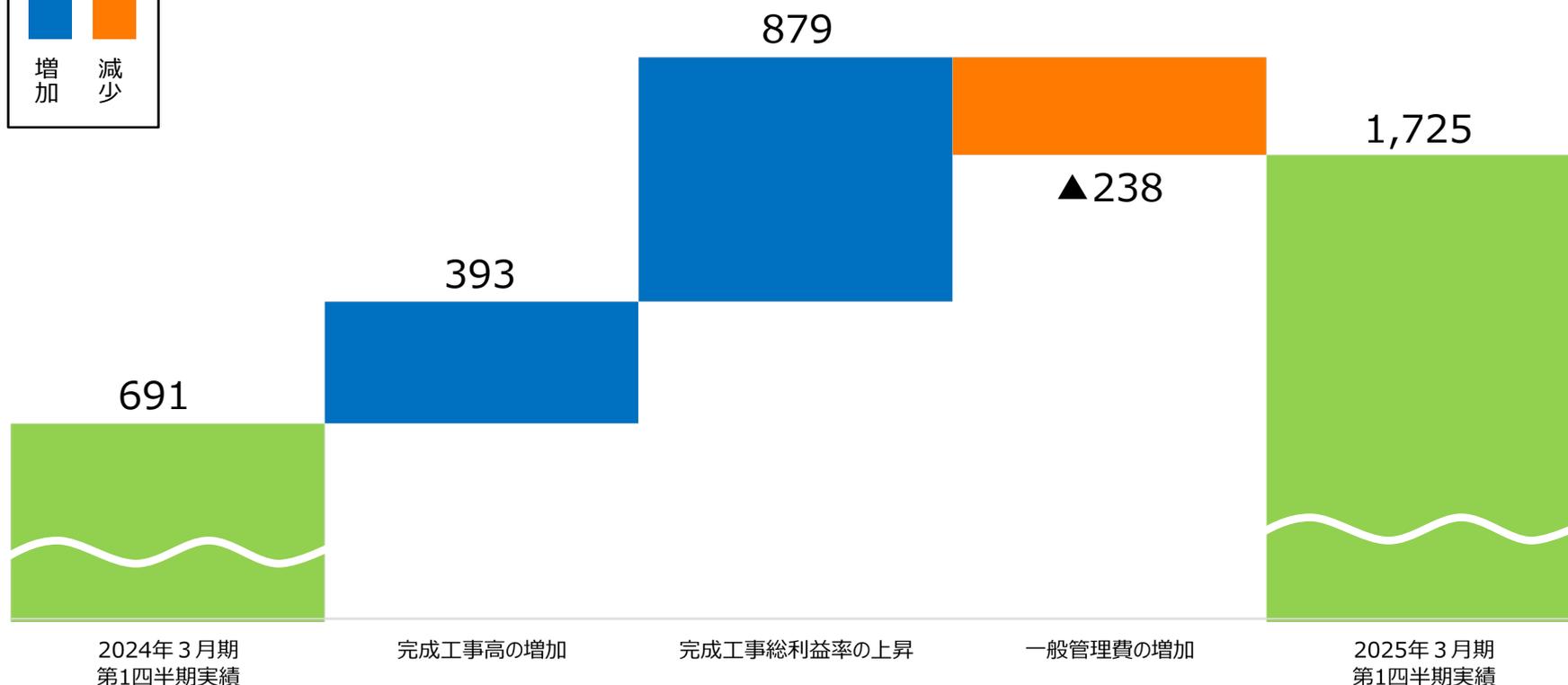
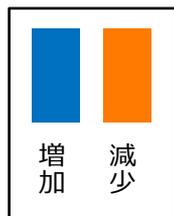
	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減	増減率
期首繰越工事高	184,158	239,861	55,702	30.2%
受注工事高	67,005	74,864	7,859	11.7%
完成工事高	40,731	44,325	3,593	8.8%
完成工事総利益	4,459	5,731	1,272	28.5%
完成工事総利益率(%)	10.9%	12.9%	2.0p	—
営業利益	691	1,725	1,033	149.4%
営業利益率(%)	1.7%	3.9%	2.2p	—
経常利益	1,141	2,125	984	86.2%
経常利益率(%)	2.8%	4.8%	2.0p	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	755	1,306	551	73.1%
四半期純利益率(%)	1.9%	2.9%	1.1p	—

事業環境及び当社の概要

- 受注工事高は、新築工事の好調な受注が継続するとともに、リニューアル工事の受注が増加したことで、前期に比べ増加しました。設備工事の需要が高まる中で競争が緩和され、価格転嫁がしやすい環境になってきました。
 - 完成工事高は、前期から繰り越した工事が順調に進捗したことにより増加しました。
 - 完成工事利益は、今期進捗した工事の採算性が前期に比べ高く、完成工事高も増加したことにより、増加しました。
- 以上の結果、増収増益となりました。

連結営業利益増減の内訳

(単位：百万円)



- 完成工事高は、前期からの豊富な繰越工事が順調に進捗したことにより、増加しました。
- 完成工事総利益率は前ページの通り、上昇しました。
- 一般管理費は「ベースアップに伴う従業員給料の増加」、「現場業務効率化・事務作業効率化等をはじめとするDX投資」等の費用により、増加しました。

連結部門別工事高の推移

(単位：百万円)

		2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減	増減率
受注工事高	管工事	56,046	66,248	10,202	18.2%
	電気工事	10,959	8,616	▲2,342	▲21.4%
	合計	67,005	74,864	7,859	11.7%
完成工事高	管工事	34,571	38,395	3,824	11.1%
	電気工事	6,160	5,929	▲231	▲3.8%
	合計	40,731	44,325	3,593	8.8%
繰越工事高	管工事	186,308	240,033	53,724	28.8%
	電気工事	24,122	30,367	6,244	25.9%
	合計	210,431	270,400	59,969	28.5%

- 管工事（空調・衛生工事）
 - ✓ 工場、データセンター、医療関連施設などの大型工事を確保し、受注工事高は増加しました。
 - ✓ 手持ちの工事は順調に進捗し完成工事高は増加するものの、下半期以降で大幅に進捗するため、繰越工事高は増加しました。
- 電気工事
 - ✓ 前期に大型工事の受注があったことから前期比減ですが、前々期比増の受注工事高となりました。
 - ✓ 前期から繰り越した工事の工期は長く今回は進捗率が低いため、完成工事高は前期比減となり、繰越工事高が増加しました。

連結経営指標等（財政状態）の概要

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期 第1四半期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
純資産	93,987	93,572	▲415	▲0.4%	配当金の支払が利益剰余金の計上を上回ったため
総資産	160,553	167,036	6,483	4.0%	協力会社に対する支払条件の変更に伴う借入金の増加
1株当たり純資産 (BPS)	2,187.86円	2,177.29円	▲10.56	▲0.5%	株価の上昇に伴いPBRが改善 (参考)2024年3月 株価終値：2,491円 2024年6月 株価終値：3,070円
株価純資産倍率 (PBR)	1.14倍	1.41倍	－	－	
自己資本比率	58.4%	55.9%	▲2.5p	－	

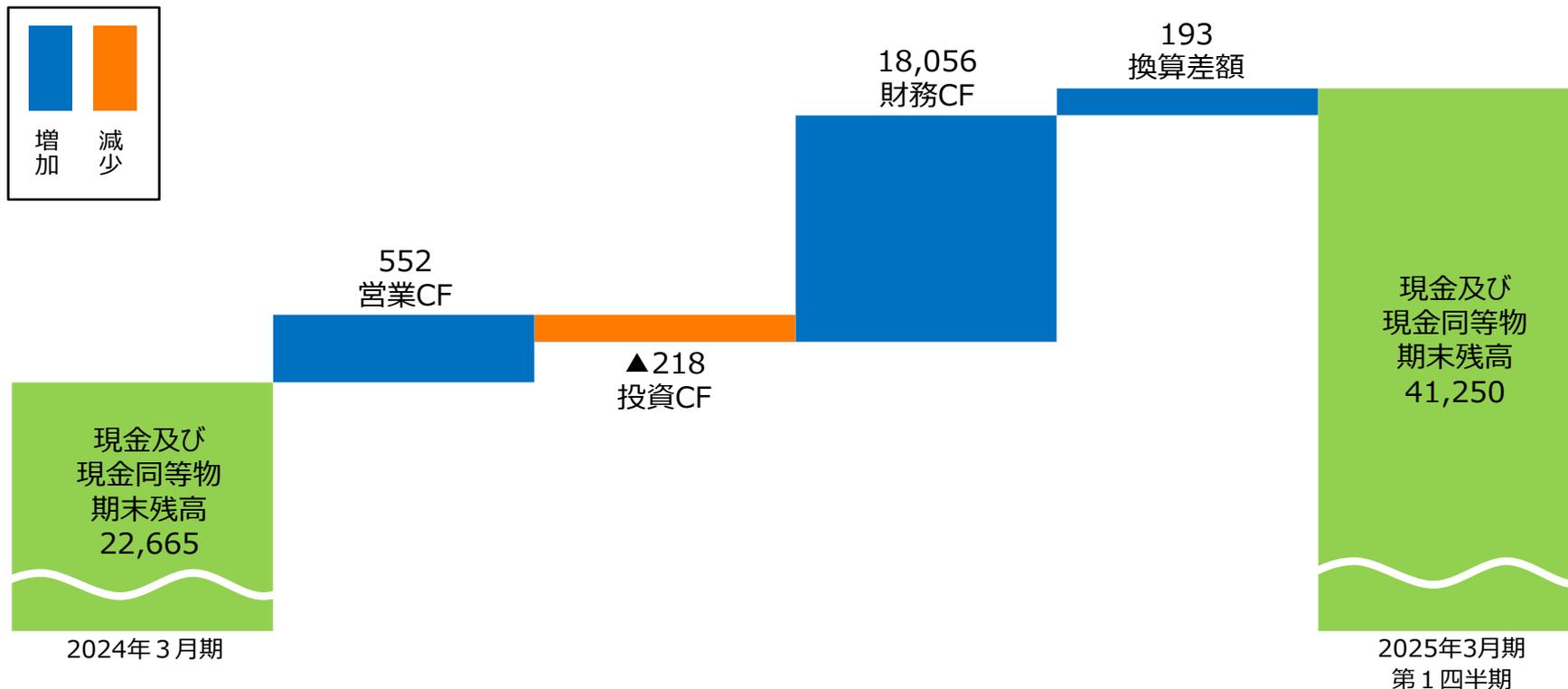
連結経営指標等（キャッシュ・フロー）の概要

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
営業活動によるCF	▲3,324	552	3,877	－	売上債権の回収が順調に進んだため
投資活動によるCF	▲991	▲218	773	－	有形固定資産の取得による支払
財務活動によるCF	▲1,361	18,056	19,418	－	協力会社に対する支払条件の変更に伴う借入金の増加
現金及び現金同等物の期首残高	25,348	22,665	▲2,682	▲10.6%	
現金及び現金同等物の増減額	▲5,552	18,585	24,138	－	
現金及び現金同等物の期末残高	19,795	41,250	21,455	108.4%	

キャッシュ・フローの内訳（現金及び現金同等物期末残高の推移）

（単位：百万円）



- 当社は取引先との共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」を公表しており、この度、下請中小企業振興法の振興基準に基づき、一部の協力会社に対する支払条件を現金支払とすることとしました（2024/6/20払より）。今後も、取引先との関係強化を進め、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすべく、様々な取り組みを推進してまいります。
- 上記に伴い、キャッシュフローの内訳は、営業CF（現金払により債務は減少したものの、売上債権の回収も順調に進んだ）、投資CF（有形固定資産の取得による支払）、財務CF（現金払いに備えた借入金の増加）それぞれの要因により、増減しております。
- なお、上記借入とは別に、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメントライン契約を締結しております。

2025年3月期
第1四半期決算

第1四半期決算 ハイライト

リニューアル・直接・官庁工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期	前年同期比	
	第1四半期	第2～4四半期	通期	第1四半期	増減	増減率
リニューアル工事	21,668	62,328	83,997	29,798	8,129	37.5%
リニューアル比率(%)	32.3%	33.5%	33.2%	39.8%	7.5p	－
大・中規模 の改修工事	9,625	28,287	37,912	17,089	7,464	77.6%
小規模 の改修工事	12,043	34,040	46,084	12,708	665	5.5%
新築工事	45,336	123,800	169,137	45,066	▲270	▲0.6%
受注工事高合計	67,005	186,128	253,134	74,864	7,859	11.7%
うち、直接受注	23,373	93,015	116,389	30,041	6,667	28.5%
直接比率(%)	34.9%	50.0%	46.0%	40.1%	5.2p	－
うち、官庁工事	15,753	14,887	30,640	6,882	▲8,870	▲56.3%
官庁比率(%)	23.5%	8.0%	12.1%	9.2%	▲14.3p	－

- リニューアル工事の受注は、オフィス、商業施設、半導体工場などの大・中規模の改修工事の増加により、前期と比べ増加しました。
- 新築工事の受注は、期首の計画通りに推移し、前期と同水準となりました。
- 直接受注は、リニューアル工事の増加により、前期と比べ増加しました。
- 官庁工事は、前期の大型案件受注の反動により減少しました。

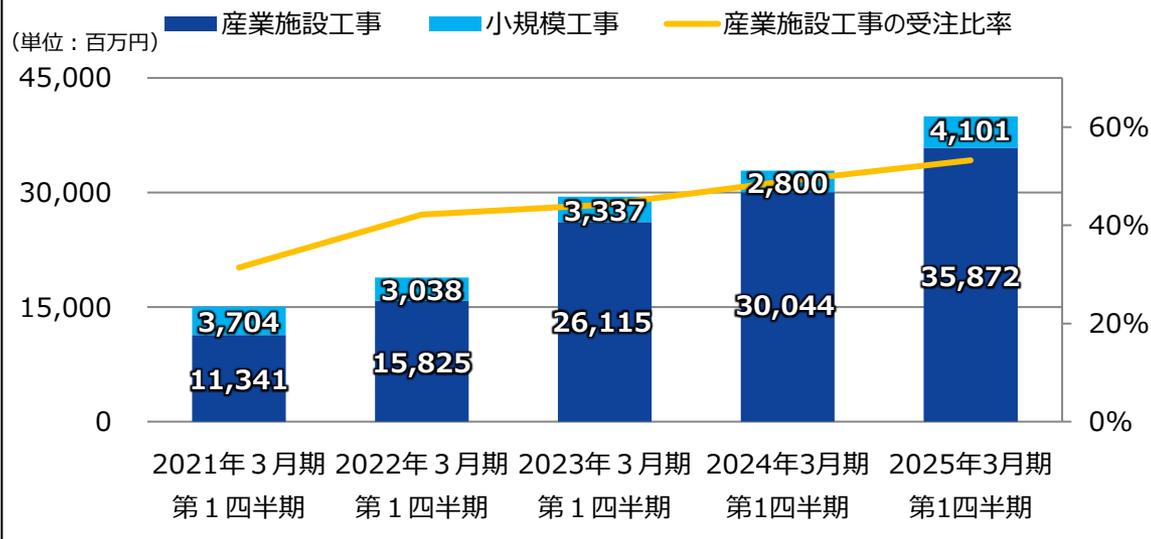
産業施設工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期	前期比	
	第1四半期	第2～第4四半期	通期	第1四半期	増減	増減率
産業施設工事合計	32,843	112,359	145,203	39,972	7,129	21.7%
(受注比率%)	49.0%	60.4%	57.4%	53.4%	4.4p	—
受注工事高合計	67,005	186,128	253,134	74,864	7,859	11.7%

※工場、研究所、データセンター、物流施設を「産業施設」として区分しています。

産業施設工事の受注工事高の推移



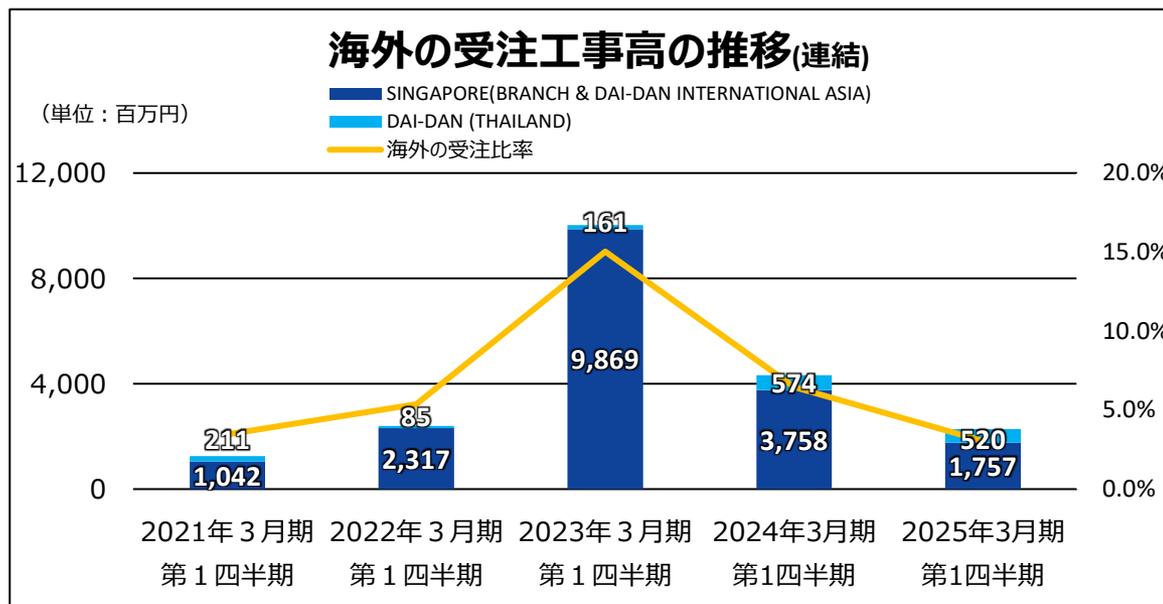
- 第1四半期の産業施設工事の受注工事高は、工場やデータセンター等の受注により、過去最高となりました。
- 第1四半期の産業施設工事の受注比率は、前期と比べ4.4pt増の53.4%となりました。

海外事業の状況

- 海外事業は、シンガポール（支店、及びDAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.）、タイ（DAI-DAN (THAILAND) Co.,LTD.）、ベトナム（DAI-DAN (VIETNAM) Co.,LTD.（非連結））及び台湾（台湾大暖股份有限公司（非連結））を拠点に活動しています。

（単位：百万円）

	2024年3月期			2025年3月期	前期比	
	第1四半期	第2～第4四半期	通期	第1四半期	増減	増減率
海外工事合計（連結）	4,331	13,095	17,426	2,277	▲2,054	▲47.4%
（受注比率%）	6.5%	7.0%	6.9%	3.0%	▲ 3.4p	—
受注工事高合計	67,005	186,128	253,134	74,864	7,859	11.7%

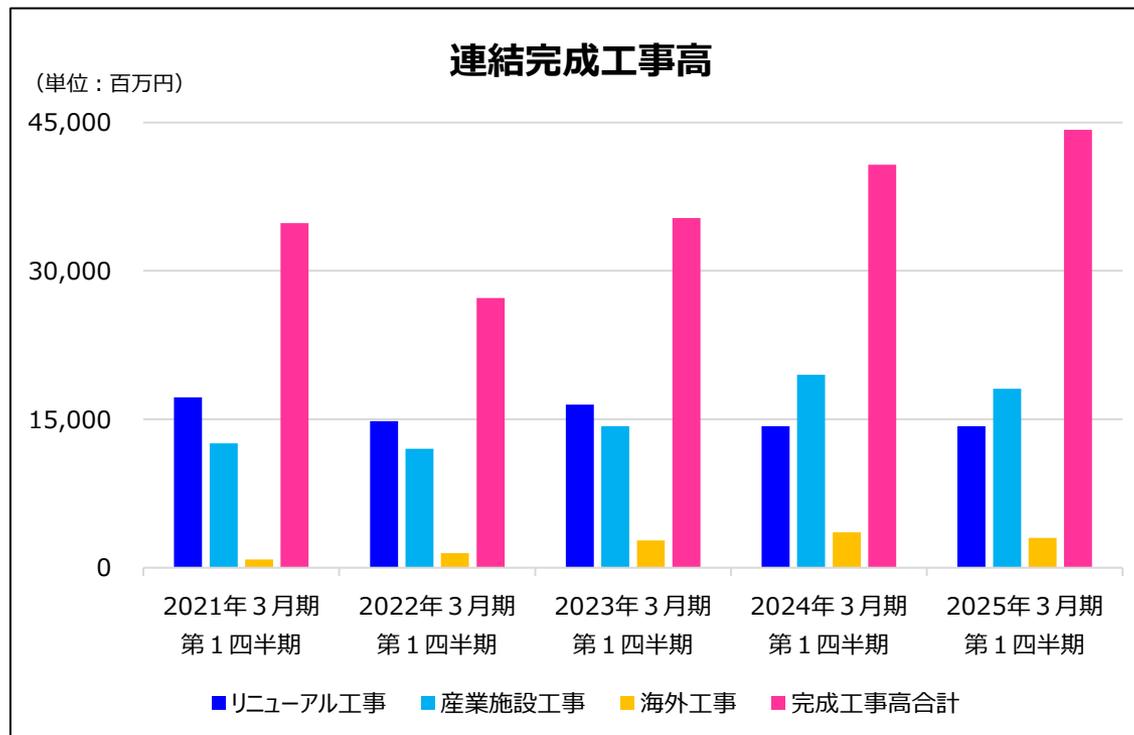


- シンガポールは、大型プロジェクトの受注が下期へずれ込んだため、前期と比べ減少しました。
- 上記の結果、受注工事は前期と比べ、2,054百万円減の2,277百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
完成工事高合計	40,731	100.0%	44,325	100.0%	3,593	8.8%
うち (リニューアル工事)	14,307	35.1%	14,290	32.2%	▲17	▲0.1%
(産業施設工事)	19,498	47.9%	18,094	40.8%	▲1,403	▲7.2%
(海外工事)	3,585	8.8%	3,089	7.0%	▲496	▲13.8%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

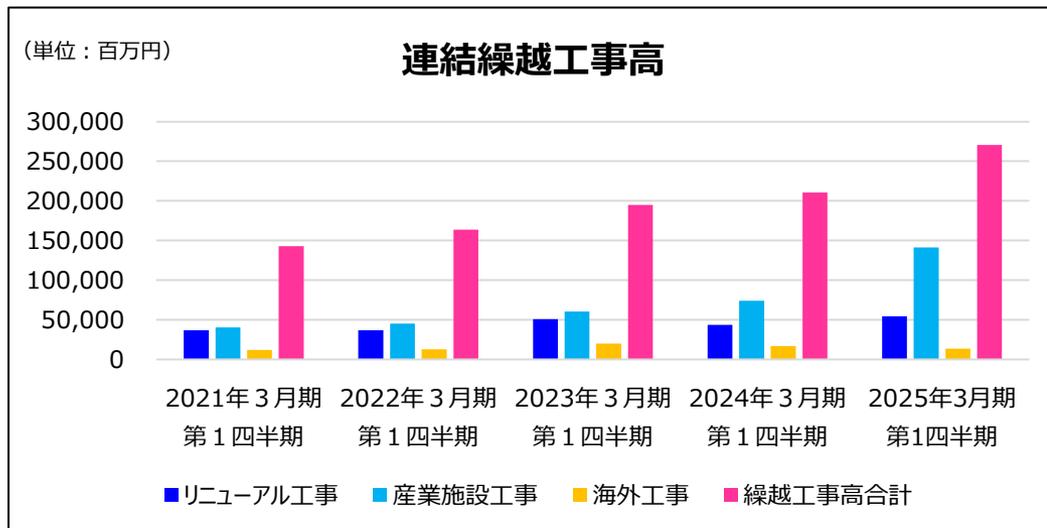


- リニューアル工事は、前期と同水準となりました。
- 産業施設工事は、大型工事が大幅に進捗した前期と比べ減少しました。
- 上記のほかに医療関連施設や再開発案件等の進捗により、全体では増加しました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
期首繰越工事高	184,158	—	239,861	—	55,702	30.2%
受注工事高	67,005	—	74,864	—	7,859	11.7%
完成工事高	40,731	—	44,325	—	3,593	8.8%
繰越工事高	210,431	100.0%	270,400	100.0%	59,969	28.5%
うち (リニューアル工事)	43,663	20.7%	54,037	20.0%	10,374	23.8%
(産業施設工事)	73,913	35.1%	141,372	52.3%	67,459	91.3%
(海外工事)	16,742	8.0%	13,588	5.0%	▲3,153	▲18.8%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。



- 当期の繰越工事高は、前期の受注が大幅に上回ったことなどにより、前期と比べ大幅に増加しました。
- 産業施設工事を中心に、今後の出来高に寄与する手持ち工事を豊富に抱えております。

2025年3月期
第1四半期決算

2025年3月期
通期業績予想

連結通期業績予想

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前対比 通期	
	第1四半期	第2～4四半期	通期	第1四半期	第2～4四半期 (予想)	今回予想 (通期)	増減	増減率
受注工事高	67,005	186,129	253,134	74,864	175,136	250,000	▲3,134	▲1.2%
完成工事高	40,731	156,700	197,431	44,325	205,675	250,000	52,569	26.6%
完成工事総利益	4,459	21,758	26,217	5,731	27,269	33,000	6,783	25.9%
完成工事総利益率(%)	10.9%	13.9%	13.3%	12.9%	13.3%	13.2%	▲0.1p	—
営業利益	691	10,186	10,877	1,725	13,275	15,000	4,123	37.9%
営業利益率(%)	1.7%	6.5%	5.5%	3.9%	6.5%	6.0%	0.5p	—
経常利益	1,141	10,777	11,918	2,125	12,875	15,300	3,382	28.4%
経常利益率(%)	2.8%	6.9%	6.0%	4.8%	6.3%	6.1%	0.1p	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	755	8,332	9,087	1,306	9,694	11,000	1,913	21.1%
当期純利益率(%)	1.9%	5.3%	4.6%	2.9%	4.7%	4.4%	▲0.2p	—
自己資本当期純利益率 (ROE)	—	—	10.3%	—	—	11.3%	1.0p	—

業績予想の前提

- 2024年5月9日に発表した決算短信から変更はございません。
- 第1四半期は前期と比べ増収増益となり、当期完成予定の繰越工事も豊富であるため、通期も業績予想のとおり推移する見込みです。

株主還元に対する方針

- 当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めてまいります。
- 2024年5月9日発表の「Stage2030中期経営計画 Phase2《磨くステージ》」の通り、さらなる利益還元及びより安定的な配当政策を進めるため、2025年3月期より「**配当性向40%以上かつ純資産配当率（DOE）4%を下限**とすること」を新たな配当方針としております。
 （前中計比+ 5 pt） （今中計より新規設定）

配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第2四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	※ 27.50	48.00	75.50	3,246	35.6%	3.7%
2025年3月期 (予想)	52.00	52.00	104.00	4,472	40.5%	4.6%

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「2024年3月期 第2四半期末配当金」を算定しております。

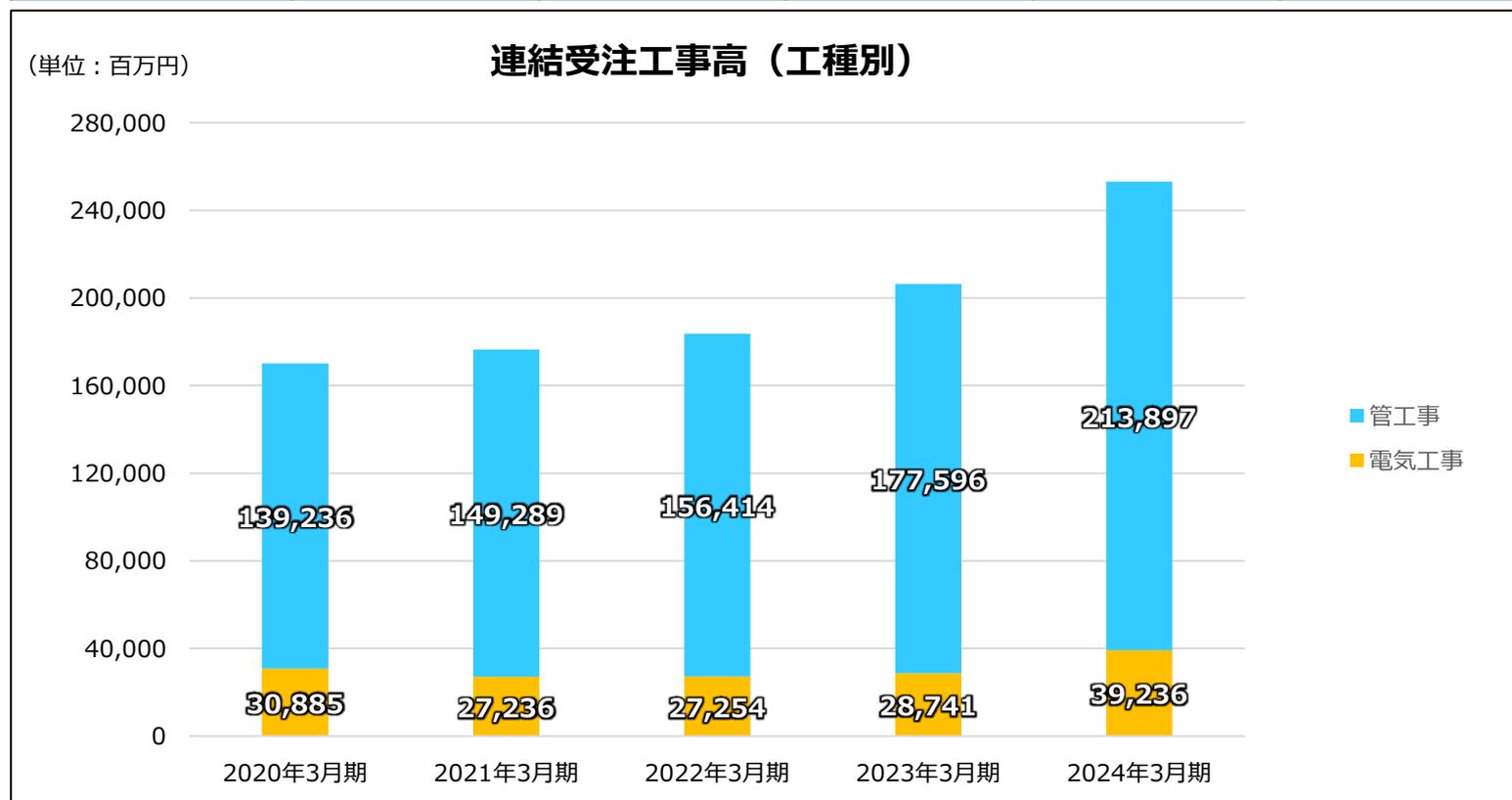


〈参考〉
DATA FILE
〔通期〕

連結受注工事高（工種別）〔通期〕

(単位：百万円)

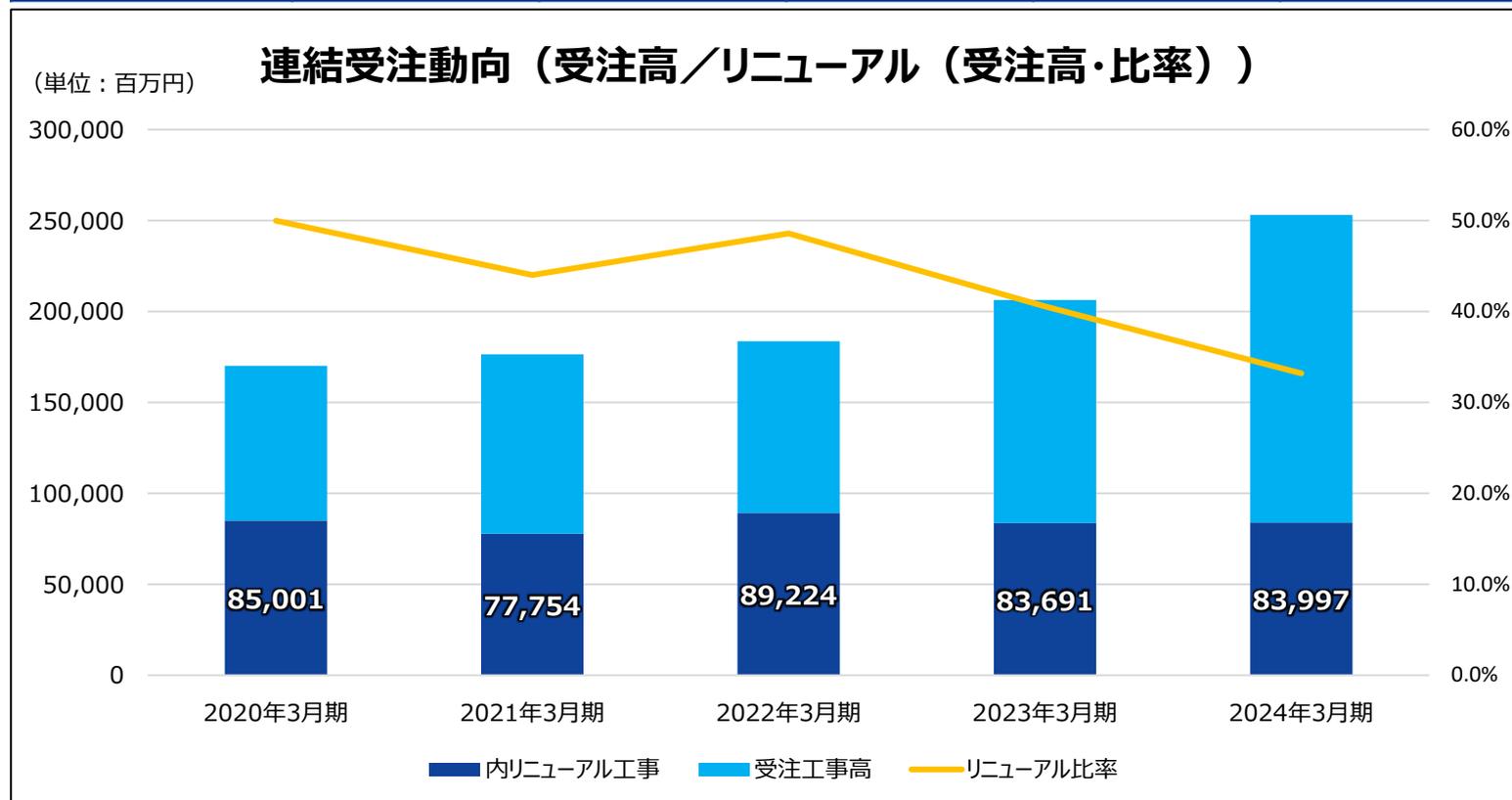
	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
管工事	139,236	149,289	156,414	177,596	213,897
電気工事	30,885	27,236	27,254	28,741	39,236
合計	170,121	176,526	183,668	206,337	253,134



連結受注動向（受注高／リニューアル）〔通期〕

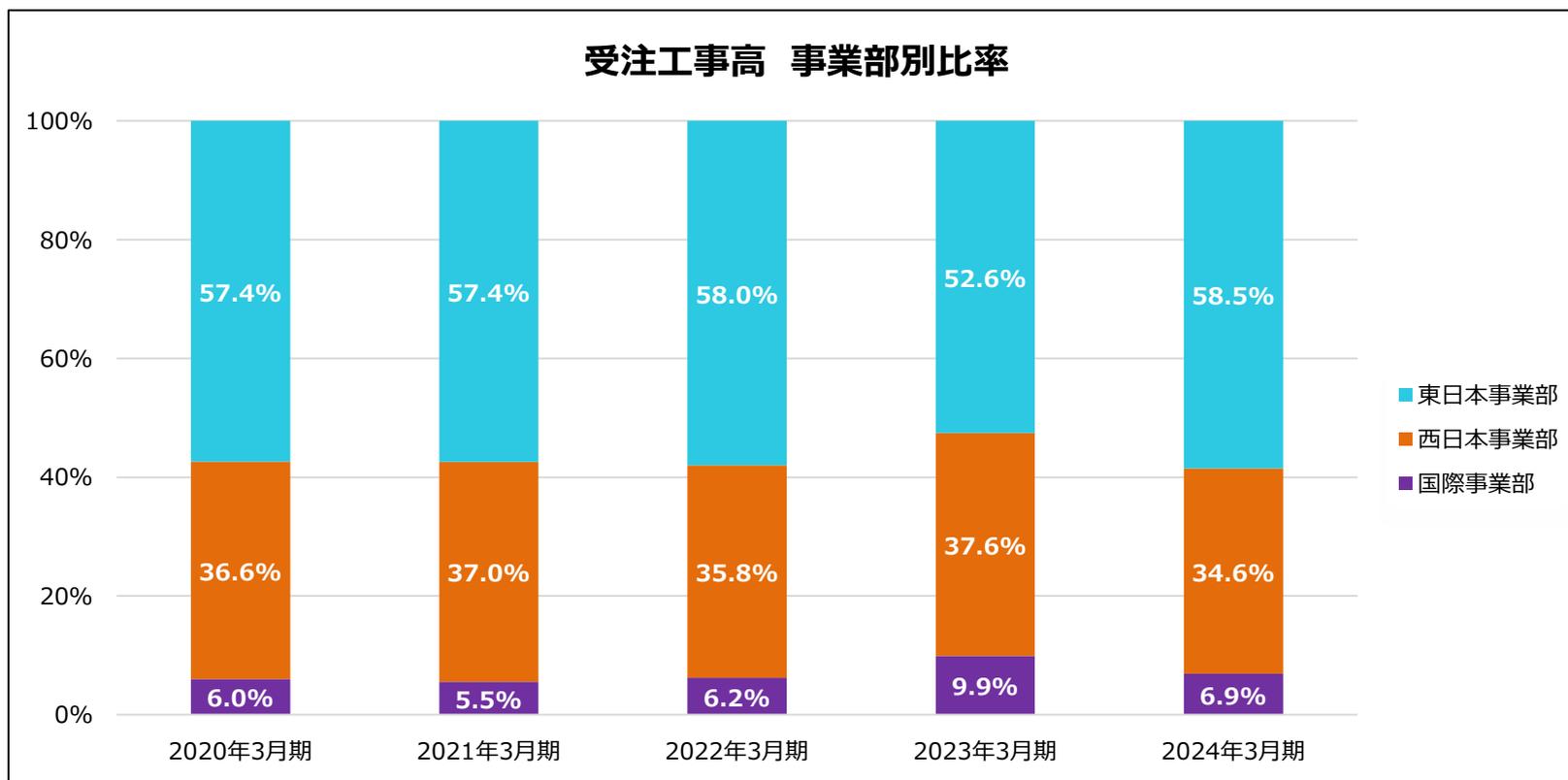
(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
受注工事高	170,121	176,526	183,668	206,337	253,134
リニューアル工事	85,001	77,754	89,224	83,691	83,997
リニューアル比率	50.0%	44.0%	48.6%	40.6%	33.2%



連結事業部別受注工事高比率〔通期〕

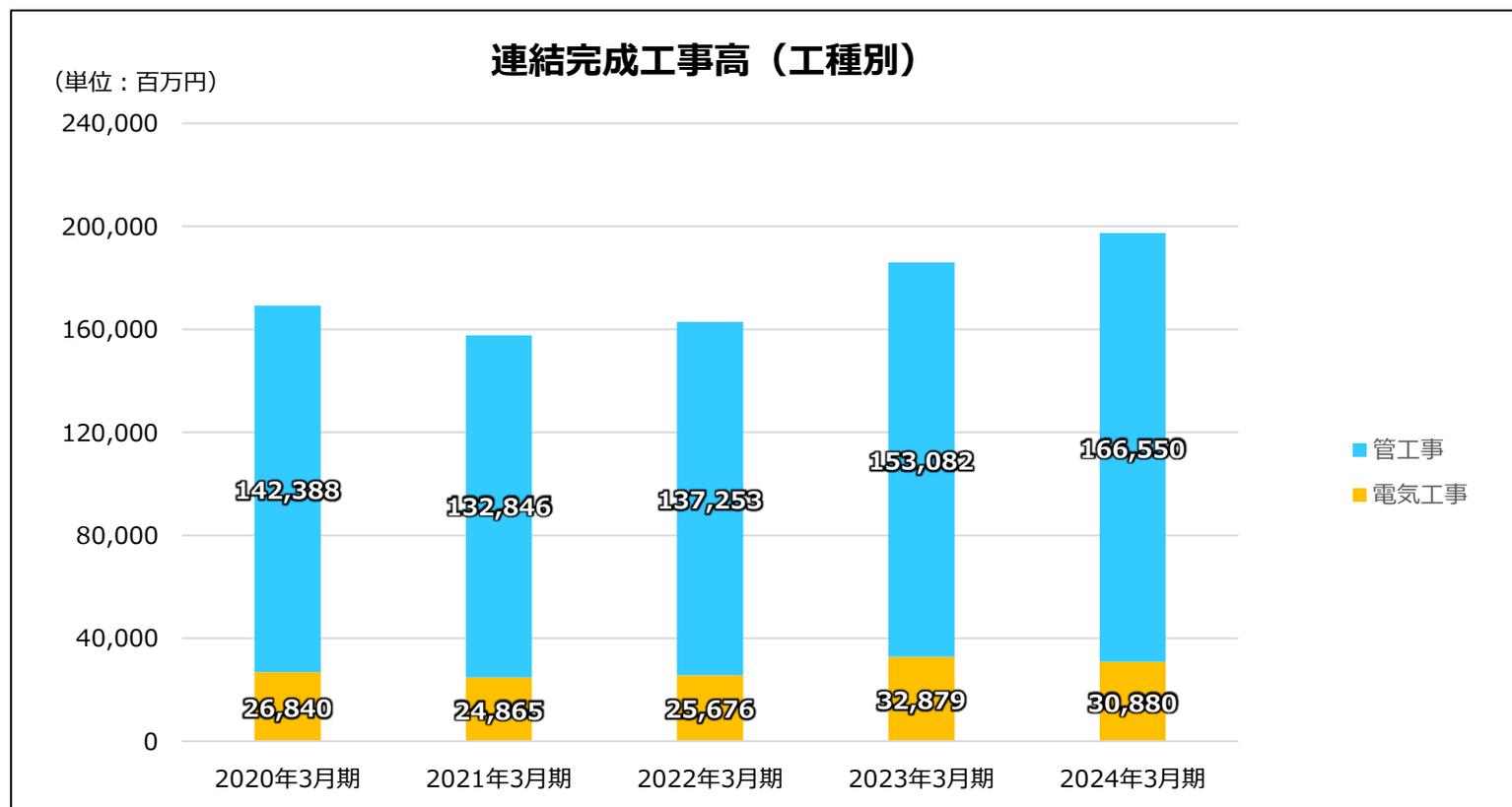
	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
東日本事業部	57.4%	57.4%	58.0%	52.6%	58.5%
西日本事業部	36.6%	37.0%	35.8%	37.6%	34.6%
国際事業部	6.0%	5.5%	6.2%	9.9%	6.9%



連結完成工事高（工種別）〔通期〕

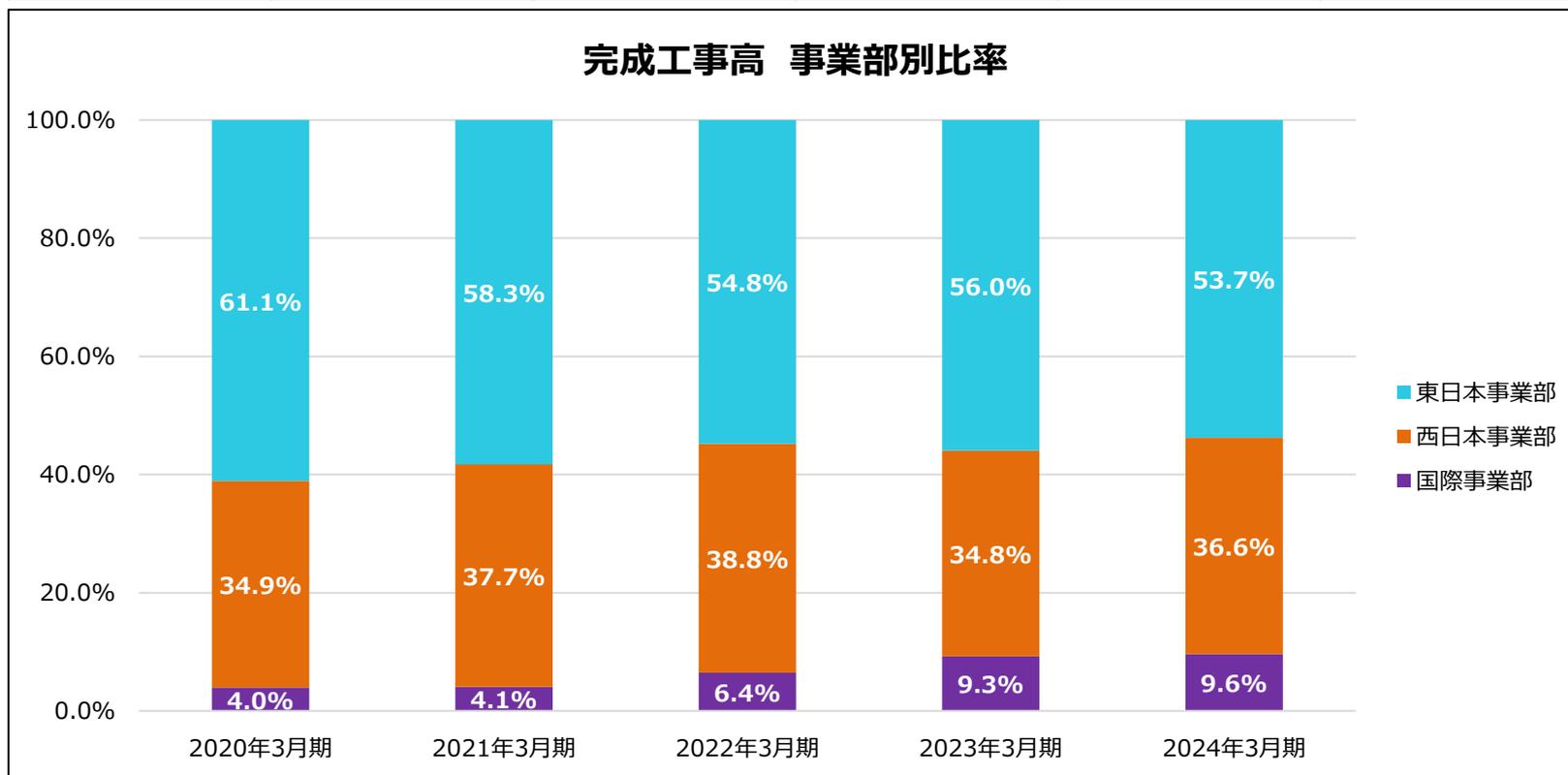
(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
管工事	142,388	132,846	137,253	153,082	166,550
電気工事	26,840	24,865	25,676	32,879	30,880
合計	169,229	157,712	162,929	185,961	197,431



連結事業部別完成工事高比率〔通期〕

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
東日本事業部	61.1%	58.3%	54.8%	56.0%	53.7%
西日本事業部	34.9%	37.7%	38.8%	34.8%	36.6%
国際事業部	4.0%	4.1%	6.4%	9.3%	9.6%



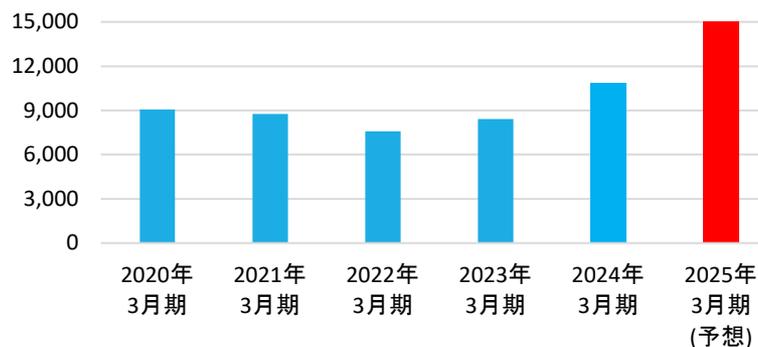
連結業績利益（営業／経常／当期）〔通期〕

(単位：百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (予想)
営業利益	9,063	8,754	7,584	8,428	10,877	15,000
経常利益	9,282	9,262	8,095	9,288	11,918	15,300
当期純利益	6,399	6,318	5,778	6,626	9,087	11,000

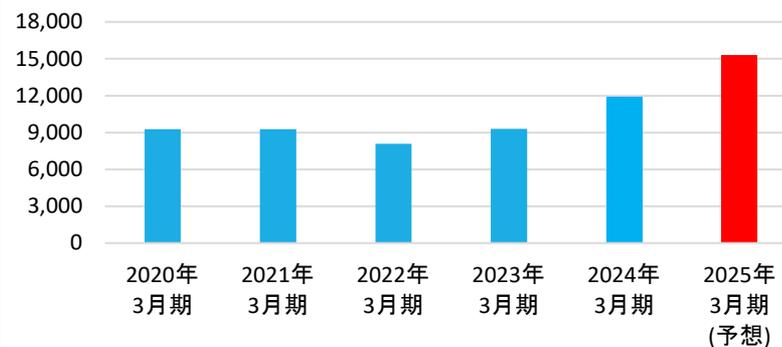
(単位：百万円)

営業利益



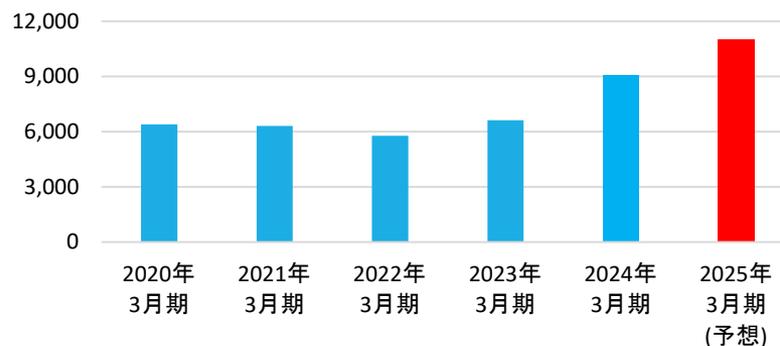
(単位：百万円)

経常利益



(単位：百万円)

当期純利益



免責事項

当社が開示する今後の計画、戦略などの将来の業績に関する見通しは、発表時点で合理的であると判断する前提に基づき作成しています。従って、様々な要因により、実際の業績が予想と異なる結果になる場合があります。

I Rに関する問合せ先

経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部：電話 03-5276-4568

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10